

平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月15日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 才田 善之
 (氏名) 梯 久男

TEL 0946-22-3875

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	2,727	△12.1	12	△91.2	16	△84.8	14	△77.8
23年6月期第3四半期	3,103	6.8	140	—	105	—	66	8.3

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 11百万円 (△87.6%) 23年6月期第3四半期 89百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	2.33	—
23年6月期第3四半期	10.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第3四半期	4,621	1,991	43.1	315.74
23年6月期	4,861	1,999	41.1	316.98

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 1,991百万円 23年6月期 1,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年6月期	—	0.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,900	△8.5	50	△33.3	20	△44.4	0	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年6月期3Q	6,610,000 株	23年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	24年6月期3Q	302,950 株	23年6月期	302,950 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年6月期3Q	6,307,050 株	23年6月期3Q	6,307,050 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 四半期建設事業受注の概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動全体の大きな落ち込みからは持ち直してきたものの、欧州の信用不安や長期化する円高等の影響により、依然として企業を取り巻く環境は極めて厳しく、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましても、公共工事への投資や民間設備投資は依然として低調に推移しており、経営環境は厳しい状況にあります。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は27億2千7百万円（前年同四半期比12.1%減）となり、営業利益1千2百万円（前年同四半期比91.2%減）、経常利益1千6百万円（前年同四半期比84.8%減）となり、その結果、四半期純利益は1千4百万円（前年同四半期比77.8%減）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第3四半期連結累計期間の受注高は10億6百万円（前年同四半期比29.3%減）、完成工事高は12億3千7百万円（前年同四半期比12.5%減）、営業利益は5千4百万円（前年同四半期比62.2%減）となりました。

(碎石事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は10億7百万円（前年同四半期比5.5%減）、営業利益は1億1千9百万円（前年同四半期比12.6%増）となりました。

(酒類事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は2億2千1百万円（前年同四半期比35.8%減）、営業損失は2千5百万円（前年同四半期は営業利益9百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第3四半期連結累計期間の売上高は2億6千万円（前年同四半期比6.1%減）、営業利益は1千8百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は21億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千4百万円減少いたしました。これは受取手形・完成工事未収入金等が3億7千1百万円増加いたしましたものの、現預金2億3千3百万円、未成工事支出金等が3億3千7百万円減少したことによるものであります。固定資産は24億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ4千4百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が7千万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、46億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千9百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は21億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7千4百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が1億2千8百万円増加し、未成工事受入金2億6千8百万円減少したことによるものであります。固定負債は5億2千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千7百万円減少いたしました。これは主に長期借入金6千9百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、26億3千万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千2百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は19億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益1千4百万円及び剰余金の配当1千8百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は43.1%（前連結会計年度末は41.1%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年6月期決算発表時（平成23年8月19日）に公表した業績予想について、通期の予想について現時点での変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,242,078	1,008,131
受取手形・完成工事未収入金等	584,035	955,759
未成工事支出金等	509,850	172,250
繰延税金資産	—	10,822
その他	28,299	20,034
貸倒引当金	△8,947	△6,598
流動資産合計	2,355,315	2,160,399
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	502,993	483,508
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	385,479	336,299
土地	724,154	729,488
リース資産（純額）	18,016	14,566
その他	66,148	62,721
有形固定資産合計	1,696,791	1,626,585
無形固定資産		
のれん	114,939	93,388
採石権	64,649	68,014
その他	4,645	4,330
無形固定資産合計	184,234	165,733
投資その他の資産		
投資有価証券	199,546	203,689
保険積立金	301,207	300,073
繰延税金資産	—	11,221
その他	194,538	234,058
貸倒引当金	△69,825	△79,848
投資その他の資産合計	625,466	669,194
固定資産合計	2,506,492	2,461,513
資産合計	4,861,808	4,621,912

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	315,531	444,242
短期借入金	1,469,744	1,444,476
リース債務	4,158	4,310
未払費用	59,868	36,789
未払法人税等	10,431	15,542
未成工事受入金	301,441	33,370
工事損失引当金	—	1,500
賞与引当金	4,727	18,752
その他	115,101	107,403
流動負債合計	2,281,004	2,106,386
固定負債		
長期借入金	383,842	314,425
リース債務	15,863	12,611
繰延税金負債	105	—
退職給付引当金	103,160	117,877
役員退職慰労引当金	69,493	70,349
その他	9,116	8,867
固定負債合計	581,580	524,130
負債合計	2,862,585	2,630,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	382,564	378,352
自己株式	△35,351	△35,351
株主資本合計	2,006,737	2,002,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25,241	△23,524
為替換算調整勘定	17,726	12,395
その他の包括利益累計額合計	△7,515	△11,129
純資産合計	1,999,222	1,991,396
負債純資産合計	4,861,808	4,621,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)
売上高		
完成工事高	1,413,995	1,237,330
兼業事業売上高	1,689,539	1,490,647
売上高合計	3,103,535	2,727,977
売上原価		
完成工事原価	1,179,112	1,128,888
兼業事業売上原価	1,344,259	1,143,135
売上原価合計	2,523,372	2,272,024
売上総利益		
完成工事総利益	234,882	108,441
兼業事業総利益	345,279	347,511
売上総利益合計	580,162	455,953
販売費及び一般管理費	439,745	443,530
営業利益	140,417	12,422
営業外収益		
受取利息	2,427	524
受取配当金	587	746
固定資産賃貸料	3,786	2,755
持分法による投資利益	7,526	11,169
雇用安定助成金	7,532	9,143
為替差益	—	2,346
その他	11,264	11,407
営業外収益合計	33,123	38,092
営業外費用		
支払利息	27,626	26,366
為替差損	38,894	—
その他	1,404	8,097
営業外費用合計	67,925	34,463
経常利益	105,615	16,051

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
特別利益		
貸倒引当金戻入額	95	—
固定資産売却益	42	989
退職給付制度改定益	33,641	—
その他	269	—
特別利益合計	34,048	989
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	5,000
固定資産除却損	0	—
投資有価証券評価損	12,968	—
減損損失	—	4,499
過年度損益修正損	1,643	—
その他	185	—
特別損失合計	14,797	9,499
税金等調整前四半期純利益	124,866	7,541
法人税、住民税及び事業税	58,756	19,605
法人税等調整額	—	△26,772
法人税等合計	58,756	△7,167
少数株主損益調整前四半期純利益	66,110	14,709
四半期純利益	66,110	14,709

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	66,110	14,709
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,800	1,717
為替換算調整勘定	16,626	△5,331
その他の包括利益合計	23,427	△3,614
四半期包括利益	89,537	11,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	89,537	11,094
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年7月1日 至平成23年3月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,413,995	1,066,061	345,620	2,825,677	277,857	3,103,535	—	3,103,535
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,250	38,874	259	43,384	30,628	74,013	△74,013	—
計	1,418,245	1,104,936	345,880	2,869,062	308,486	3,177,548	△74,013	3,103,535
セグメント利益又は損失(△)	145,437	106,007	9,843	261,287	17,346	278,634	△138,217	140,417

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額138,217千円には、セグメント間取引消去74,013千円、各報告セグメントに配分していない全社費用64,203千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年7月1日 至平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,237,330	1,007,868	221,929	2,467,127	260,850	2,727,977	—	2,727,977
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,654	8,381	181	13,217	27,729	40,946	△40,946	—
計	1,241,985	1,016,249	222,110	2,480,345	288,579	2,768,924	△40,946	2,727,977
セグメント利益又は損失(△)	54,991	119,377	△25,697	148,671	18,431	167,103	△154,680	12,422

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額154,680千円には、セグメント間取引消去40,946千円、各報告セグメントに配分していない全社費用113,733千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産にかかる重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、固定資産の回収可能性が帳簿価額を下回る物件について減損損失を計上しております。当該減損損失の金額は、「その他」セグメント4,499千円であります。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受 注 高	
	千円	%
平成24年6月期第3四半期累計期間	930,818	△28.3
平成23年6月期第3四半期累計期間	1,297,820	△19.4

- (注) ・受注高は、当該四半期までの累計額であります。
・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成24年6月期 第3四半期累計期間		平成23年6月期 第3四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土 木	官公庁	731,323	78.6	1,231,455	94.9	△500,132	△40.6
		民 間	176,944	19.0	66,364	5.1	110,579	166.6
		計	908,268	100.0	1,297,820	100.0	△389,552	△30.0
	建 設	官公庁	—	—	—	—	—	—
		民 間	22,550	2.4	—	—	22,550	—
		計	22,550	2.4	—	—	22,550	—
	合 計	官公庁	731,323	78.6	1,231,455	94.9	△500,132	△40.6
		民 間	199,494	21.4	66,364	5.1	133,129	200.6
		計	930,818	100.0	1,297,820	100.0	△367,002	△28.3

- (注) ・パーセント表示は、構成比率であります。